

令和3年12月23日会議概要

第1 日時

令和3年12月23日（木）午前9時20分から午前11時45分までの間

第2 出席者

森委員長、平林委員、長谷委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、警察学校長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

中京警察署視察（12月16日）

委員から、「12月16日、中京警察署の証拠品長期保管庫や拳銃庫、更衣室等を視察した。拳銃の保管スペースが拳銃を収納する新しいホルスター仕様とはなっていないため、保管庫が狭隘に感じた。今後の検討事項とされたい。」旨の報告があった。

他の委員から、「今後のリクルートの観点から、更衣室の整備は重要である。」旨の発言があった。

他の委員から、「拳銃の収納忘れを防止するためには、保管管理の在り方など、今後、工夫の余地はある。」旨の発言があった。

2 議題

(1) 京都府警察手数料徴収条例の一部改正について

総務部長から、収入証紙制度の廃止に伴い、京都府警察手数料徴収条例を一部改正することについて説明があり、審議の上、決定した。

委員から、「パーキングチケットは、キャッシュレスとなるのか。」旨の質問があり、総務部長から、「これまで同様、パーキングチケットの支払いは、証紙ではなく現金で支払うものであり、変更はない。」旨の回答があった。

(2) 犯罪被害者等給付金（重傷病）の支給裁定について

警務部長から、被害者本人による犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金の支給を裁定した。

(3) 令和3年度サイバー犯罪等対処能力検定（上級）合格者について

警務部長から、令和3年12月13日に合格発表された令和3年度サイバー犯罪等対処能力検定（上級）の結果について報告があった。

委員から、「合格者の『一般』と『特例』の違いは何か。」旨の質問があり、警務部長から、「『一般』は、今回の能力検定で合格基準に到達した者、『特例』は、独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理安全確保支援士試験等に合格するなどし、かつ、サイバー犯罪等対処に係る実務経験を5年以上有する者等である。」旨の回答があった。

(4) 第49回衆議院議員総選挙違反取締りの総括について

刑事部長から、令和3年10月31日に投開票された第49回衆議院議員総選挙における選挙違反取締りの総括について報告があった。

委員から、「来年は、知事選挙があるので、引き続き適正な捜査をお願いします。」旨の発言があった。

(5) 「令和3年年末の交通事故防止府民運動」の実施結果について

交通部長から、令和3年12月1日から同月20日までの間実施された「令和3年年末の交通事故防止府民運動」の実施結果等について報告があった。

委員から、「酒気帯び運転による検挙は全体的に減少しているのか。」旨の質問があり、交通部長から、「検挙件数は減少しているが、酒気帯び運転に起因する交通事故もあり、潜在しているケースもある。また、コロナ禍になってから、昼間帯の飲酒やコンビニエンスストア駐車場で飲酒など、態様も変化しているので、適切に対応してまいりたい。」旨の回答があった。

他の委員から、「酒気帯び運転は、子供を巻き込む大きな事故にも繋がっているため、適切な取締りをお願いします。」旨の発言があった。

(6) 第40回全国都道府県対抗女子駅伝に伴う交通対策の実施について

交通部長から、令和4年1月16日に開催される第40回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会の実施に伴う、大会概要、交通対策等について報告があった。

委員から、「今回は無観客での実施となるのか。」旨の質問があり、交通部長から、「関係者等に対して、沿道での観戦自粛を呼びかけているものの、コロナの感染状況により、観客が増える可能性はある。」旨の回答があった。

他の委員から、「交通対策に従事する職員の防寒対策を徹底し、体調管理に万全を期されたい。」旨の発言があった。

(7) 公安条例の許可状況について（11月申請分）

警備部長から、令和3年11月中に申請が許可された「集会、集団行進及び集団示威運動に関する条例」に基づく、集会、デモの状況について報告があった。

委員から、「デモの参加人数も増加してきているのか。」旨の質問があり、警備部長から、「申請人数内となっている。数人というデモもあった。」旨の回答があった。

(8) 福井県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部長から、警察法第60条第1項に基づく、福井県公安委員会からの援助の要求について報告があった。

委員から、「気温低下や降雪も危惧されるので、派遣職員には、車両の運転や体調管理に十分注意するよう指示されたい。」旨の発言があった。

(9) 第8回京都テロ対策ネットワーク総会の開催について

警備部長から、令和4年1月12日に京都府警察学校において開催される第8回京都テロ対策ネットワーク総会の開催内容等について報告があった。

委員から、「テロ対処訓練の時間は、どれくらいか。」旨の質問があり、警備部長から、「概ね30分を想定している。」旨の回答があった。

(10) 追加報告

ア 京都市営地下鉄の防犯カメラ設置状況について

京都市警察部長から、京都市営地下鉄の防犯カメラ設置状況などについて報告があった。

委員から、「鉄道車両内での事件・事故も、今後、増加してくると思われるので、しっかりと関係機関と連携を図りたい。」旨の発言があり、京都市警察部長から、「事件・事故の未然防止のため、各駅を管轄する警察官の警ら時の立ち寄り警戒等を実施しているほか、今後、駅構内に『見守りしている』旨記載されたプレートの設置を予定している。」旨の回答があった。

他の委員から、「事件・事故の未然防止は大切であるので、引き続き、鉄道事業者等に対して、車両内防犯カメラの導入等を働きかけて欲しい。」旨の発言があった。

イ 年末年始における雑踏警備の実施について

地域部長から、令和3年12月31日から令和4年1月3日までの間に実施される平安神宮、伏見稲荷大社等の神社・仏閣における初詣等の雑踏警備の実施要領、交通規制等について報告があった。

委員から、「コロナ禍により参拝者等が少なくても、適切な雑踏警備を実施されたい。」旨の発言があった。

ウ 無罪判決について

刑事部長から、令和元年6月、組織犯罪対策第一課及び木津警察署が検挙し、京都地方検察庁が起訴した組織的な強要未遂、恐喝未遂事件に関し、令和3年12月13日、大阪高等裁判所で共犯者の無罪判決が言い渡されたことについて報告があった。

(11) 本部長総括

本部長から、「本年最後の定例会となり、この一年間、委員の皆様には当府警察の管理をいただき、感謝申し上げます。年末・年始の雑踏警備も適切に対応してまいりたい。」旨の発言があった。

(12) 公安委員長総括

公安委員長から、「年末・年始も多忙であるが、体調管理に留意し、業務に励んでもらいたい。」旨の発言があった。

(13) 監察案件2件

首席監察官から、監察案件2件について報告があった。

3 個別報告

当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

4 個別決裁

公安委員会宛て苦情等申出について（受理2件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理2件の報告があり、処理方針を決定した。

5 聴聞

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、18件の行政処分を審議した。